

第 61 回全日本高等学校選手権競漕大会

2013 未来をつなぐ北部九州総体(インターハイ)

7月31日(水)、福岡県の遠賀川に向けて、我らが鬼火弾号が岡山を出発した。エアコンの故障でサウナ化した車内はきっと地獄の様な苦行を与えてくれたに違いない。一方、世界に羽ばたく古米キャプテンはリトアニアに出発するため成田にいた。

6時間かけて午後5時過ぎ会場に到着。一週間お世話になるのは北九州市八幡西区の『ホテル クラウンパレス』シングルルームと3人部屋に別れて宿泊する。

ダブルスカル

ストローク 中田善彦

バウ 鈴木伸典

サポート 坪井健太

舵手付きクォドルプル

コックス 難波健人

ストローク 小野田航平

3番 河井京介

2番 中西琢椰

バウ 大西佑磨

サポート 稲岡和希

たけなかまさと



秘密の直前合宿の成果や如何に!?



8月1日(木)、公式練習。一方、インハイに行かなかった1・2年生は先月末から1泊2日でランクアップに参加中。来年に向けて正にランクアップを計っていた。

8月2日(金)、配艇練習。遠賀川のうねりは岡山とは比べ物にならない。風が吹けば”沈”の可能性もある。リギングに少々手間取ったり、難波がトランシーバーを落っことしてしまいうハプニングはあったが、比較的穏やかな川面で練習を終え、昼食に出かけた。勿論、森川先生ご推薦『庶民の味方』に行った。

8月3日(土)、いよいよ予選当日ではあるが、ダブル・クォド共に午後4時前後という遅い時間の試合なので、みんな何をして過ごすのだろうか？試合会場は熱いだろうし、ホテルでエルゴでも引くしかないんじゃないかな？

森川先生は・・・ロビーで読書だったらしい。部屋に籠っていても鬱々してくるだろうし、他校の試合結果を眺めていればまたまた鬱々しそうだ。

保護者はいつ岡山を出発したかは分からないが、6時間で着くとなれば、本日7時頃に出ても間に合いそうだ。今年に応援遠征2年目のベテラン保護者が多いだろうから楽しみ方も良く分かっているだろう。

写真で見る限り、応援のしやすそうな、ええコースに見えるが、ギンギラの太陽には何も遮るものが無いだけに辛そうだ。



53 レース・男子ダブルスカル 予選9組

順位	地域	クルー	500m	1000m
1	熊本県	熊本学園大学付属高校	01:41:56	03:25:77
2	岡山県	関西高校	01:45:35	03:34:74
3	香川県	坂出商業高校	01:51:62	03:43:36
4	奈良県	十津川高校	01:53:00	03:45:09

55 レース・男子舵手つきクォドルプル 予選9組

順位	地域	クルー	500m	1000m
1	岡山県	関西高校	01:41:18	03:18:73
2	埼玉県	慶應義塾志木高校	01:39:32	03:19:86
3	富山県	八尾高校	01:40:74	03:22:93
4	福岡県	八幡工業高校	01:42:67	03:24:98
5	兵庫県	洲本高校	01:45:11	03:28:16

森川先生のお言葉

それにしても……クォドのレースは、結果こそ1位通過ですが、あれは危険なレースでした。最初からバケツをひっくり返したように攻めなければ……。

500mで3番・・後半頑張って1位。ナルホド！！応援団も目を疑い、ヒヤヒヤしながら見守ったに違いないだろう。でも、心の奥に挽回を信じながらね。

しかし、兎にも角にも予選通過で万々歳！応援団はお約束のように楽しんだ。





私の疑問

ねえねえ、掲示板の結果報告が古米母なんですが・・・？息子はリトアニアでしょ！！現地に何でいるのかな？

にしても、保護者の名前と顔が一致しないって悲しいゾ！！

8月4日(日)、敗者復活は関係ないので子供たちも保護者も観光に繰り出して行く。何処に連れてって貰ったのだろうか？試合会場は雨と雷で再三の遅れを発表している。やっと11時30分から開始らしい。やっぱり、敗復は回らないのに超した事はない。しかも終わってみれば腹切り続出したとか!!ヤバイヤバイ!!



子供たちはスペースワールドで絶叫マシンに興じていた。らしいっちゃ、らしいよねっっ



今、スペースワールドにいます。スペースワールドと言えば名物アトラクション……タイタン。

このスピードを出したい！

《おまけ》このコースターを降りた時、大西は感動して？泣いていました。(笑)

これが……ZATURN。初速130キロのロケットスタートです。

関西クルーも明日は……ロケットスタートで！！





保護者はやっぱり必勝祈願です。
これだけは欠かせません。

必死に祈る姿は子を想う親心の極致です。願いは一つ！

明日の準々決勝も堂々と通過して欲しいものです。いやっ！優勝を目指して、漕いで漕いで漕ぎまくれ！！どんなに漕いでも死にやあせんぞ！！

準々決勝は 10 時前後に続けて行われるようだ。つまり、明日も午後からは時間が空く。子供たちはともかく、勝ち進んでくれれば保護者は観光を楽しめます♡

8月5日(月)、準々決勝当日。ここからは負ければそこまで、勝ち続けなければそこで終わりの勝負どころ。天気が気になるどころだ。

漕美 (そうみ) ちゃん
北部九州高校総体ボート競技 (遠賀川 2013)
公式イメージキャラクター



87 レース・男子ダブルスカル 準々決勝 2 組				
順位	地域	クルー	500m	1000m
1	熊本県	熊本学園大学付属高校	01:51:20	03:46:48
2	岡山県	関西高校	01:54:70	03:51:25
3	東京都	早稲田大学高等学院	01:56:18	03:51:46
4	三重県	津高校	01:57:24	03:56:36
5	神奈川県	法政大学第二高校	02:01:07	03:57:33

朝方は雨が酷く心配されたが、無事レースが行われた。が、今日も2着ですか。熊学は手強いのお、準決勝でもまた当たるとるがあ。

90 レース・男子舵手つきクォドルプル 準々決勝 1 組				
順位	地域	クルー	500m	1000m
1	岡山県	関西高校	01:49:67	03:37:15
2	東京都	早稲田大学高等学院	01:50:32	03:38:97
3	秋田県	本荘高校	01:48:58	03:40:06
4	鳥取県	米子工業高校	01:55:52	03:53:10
5	群馬県	館林高校	01:55:24	03:53:70

快勝とは言えん様じゃなあ。もっと勢いをつけて明日はガンバレ！

森川先生のお言葉

結果は周知のとおりクォド・ダブル共に明日の準決勝進出を決めました。が、レース内容はいづれもハラハラ……ドキドキ……の月曜サスペンス劇場でした。何か応援してくれる方々が艇を押してくれたような気がします。「おまえらこんなところで負けたらあかん！」と。

準決勝進出とは言え、まだベスト16です。明日は…明日こそ…うちらしいレースをします。一番苦しいレースをして「突破」し、その苦しきの向こうにある何かを見つけなければなりません。

皆、自信を持っていこう！ 元気に、荒々しく 関西らしく！ 『信は力なり』

《おまけ》今日の昼食も「餃子の王将」。メニューは各自自由に選ばせてますが、これで4日連続となります。(笑) まあ、会場のぼったくり？ 弁当よりはmuch better かもしれません。

《おまけ②》しかし、今日の昼食において「スシロー」に行きたいと言った者（○木）がいました。スシローに連れて行ったらなんぼ掛かるんやあ？ 支払いが出来へんやないかあ～～！

明日も午前中9時30分と10時52分、今年はチャチャッと纏まってくれてて助かるなあ。午後からは順位決定戦と決勝戦。

8月6日(火)、今日は天気も良く、なかなかのボート日和。

138 レース・男子舵手つきクオドルプル 準決勝 1組				
順位	地域	クルー	500m	1000m
1	大阪府	清風高校	01:41:16	03:24:14
2	京都府	東舞鶴高校	01:45:81	03:27:79
3	岡山県	関西高校	01:45:28	03:29:11
4	福岡県	東筑高校	01:44:22	03:32:96

工作中、こっそり携帯で結果を覗いて愕然としてしまいました。
古米がないからって、順位さえつかない結果に終わるなんて……。ショック!!

因みですが、一応決勝の記録も開いてみました。残るべくして残っている学校名が目に見えました。この中に関西もいるはずだったのに……。

1	愛知県	猿投農林高校	01:36:27	03:13:52
2	大阪府	清風高校	01:36:93	03:14:80
3	岐阜県	加茂高校	01:38:18	03:17:12
4	福井県	若狭高校	01:38:84	03:26:60

ダブルはダブルで、こちらも残念な結果に終わりました。

146 レース・男子ダブルスカル 準決勝 3組				
順位	地域	クルー	500m	1000m
1	熊本県	熊本学園大学付属高校	01:44:06	03:32:83
2	愛知県	豊田北高校	01:46:96	03:37:59
3	京都府	伏見工業高校	01:44:90	03:37:75
4	岡山県	関西高校	01:47:57	03:41:33

優勝は……熊学ね。予想通りってか？今西はダブルで攻めて来てたんだね。

1	熊本県	熊本学園大学付属高校	01:44:03	03:29:31
2	愛媛県	今治西高校	01:42:79	03:30:22
3	埼玉県	南稜高校	01:43:24	03:31:23
4	福井県	美方高校	01:49:23	03:35:72

メンバーそれぞれが掲示板に色々反省の弁を投稿していた。インハイで順位が付かなかったのは何年ぶりなのだろうか？クルー全員その事が心に引っかかっている様だった。そして、悪い事は重なるもので、鬼火弾号がまたまたへそを曲げて拗ねてしまった。今、福岡の都市高速の上です。たぶん足立あたり……??



またまた鬼火弾号がオーバーヒート。これからレッカーで運ばれます。悲

子供たちは保護者の車で帰ってくる。先生は桃ちゃんと共に……。やでやで

森川先生のインハイ総括 2013年08月07日

[H25 全国高校総体 in 遠賀川@福岡](#)

改めまして熱き応援ありがとうございました。今年のインハイ、残念ながらクオド・ダブル共に準決勝敗退となりました。ダブルはよく頑張りましたが、クオドの方は・・・?? 本当に申し訳ありませんでした。主力の一人が世界で戦っているとはいえ、このクルーは昨年のインハイ（3位）、国体（4位）を通じて何処よりも経験があったはずですが。では、なぜ結果を残せなかったのか？何が足りなかったのか？準備が出来ていなかったのか？よく心・技・体という言葉がありますが、「心」の部分が・・・。技・体の部分は、十分決勝レベルであったと思われませんが、「心」の部分が全然足りてませんでした。大会前の合宿からどうもチームがまとまらず、バラバラ状態でした。（昨年メッセージで放映されたような）クルーミー트가まともに出来なかったのではないのでしょうか？そういったことから目の輝き、「勝ち」にこだわる姿勢、純真さが劣っていました。会場に入ってから配艇練習の時から関西のオーラが感じられませんでした。条件は他と同じにもかかわらず調子が悪いまま終わっていました。昨日の岡山のニュースでは、「準決勝で強豪・関西高校が負けるという波乱が・・・」と報じられていたようです。（マスコミの方、ゴメンナサイ）とにかく、こういった「心」の部分を修正出来なかった私の責任です。早くからチームを作りすぎた私の責任、モチベーションを上げてやれなかった私の責任かもしれません。つくづく、「素直でないと勝てない！」と実感させられた大会でありました。最後に勝負を決めるのは、「心」です。関西だから勝てるというわけではありません。今回の負けを単なる「負け」として終わらせず、こういう時こそ『初心』に帰って努力しなければなりません。

本日夕方、一人旭川西中島に行き、いつもお世話になっている町内の方々にお土産を持って行きました。皆さんが期待してくれていたようです。が、新聞で結果を見て「どうしたん？何かあったんですか？」「今年は優勝すると思っていたのに・・・」などと

言われました。 私は「すみません、私の責任です。次頑張ります。」としか言えませんでした。

悔しさが原点・・・あるのだろうか?? もう、日が暮れる。今来た道に帰れない。
頑張ろう、カンゼイ!!

気を取り直してU-19に切り替えなくては！古米を追っかけてみよう。

[2013 World Rowing Junior Championships 8/7\(水\)-8/11\(日\) trakai,Lithuania](#)

8月2日(金)空港にて



8月6日(火)山陽新聞朝刊に掲載された。

Jボート日本代表 古米 (関西高) 世界に挑む

ボートの世界ジュニア選手権(7~11日・リトアニア)に関西高3年の古米峻知が日本代表として初出場する。舵なし4人スカル(2000^{リットル})で、クルーの要となるストローク(整調)を任される予定だ。代表のエースとして、日本チームを初の決勝進出(上位6艇)に導く。

同選手権は、19歳以下の各国代表が集うジュニア世代の世界一決定戦。古米はシングルスカルで争った6月の全日本ジュニア選手権(熊本)で堂々の優勝を飾り、自身初の代表入りを決めた。

関西高では1年秋からチームの中心を担い、2年秋から主将。3月の全国高校選抜(浜松市)はダブルスカルで日本一に輝いた。174^{センチ}、70^{キログラム}と大柄ではないが漕艇技術に優れ、少ないピッチでトップスピードに乗り一気に加速する。

他のクルーは、全日本ジュニアで2~4位の福井康(洲本実高)、志賀巧(美方高)、武田和樹(関西電力美浜)。6、7月に1週間程度の合宿を計3度行い、関係を高めてきた。古米は「力のあるメンバーがそろい、今までにないスピードを感じられる。高いレベルで息があってきた」と手ごたえを感じている。

世界舞台では欧米勢に水を開けられている日本のボート競技だが、今夏のユニバーシアード(ロシア)で初のメダル獲得となる3位。「将来は世界で戦いたい」と見据える古米は「大学生の活躍に続き、日本のボートに対する見方を変えたい」と大志を抱く。

*舵なし 4 人スカル・・・舵なしクォドルプルと一般的に呼ばれています。
略して「なしクォ」

ユニバーシアード・・・・・・U-23 の事。早稲田大学の大石さん(女子)がギリシ
ャ・ブルガリアに続いて銅メダルを獲得しました。詳
しくは高体連ボート専門部にて試合結果が記載されて
います。

日本のボートに対する見方を私なりに言うと、ヨーロッパでは古くからお貴族様の子弟
が行うスポーツの一つとされていた伝統あるものなのです。特にイギリスではケンブリッ
ジとオックスフォードの大学対決が盛り上がります。日本でも早慶戦が春に行われていま
すよ。日本勢は今年、世界大会でメダルをとったにもかかわらず、殆どテレビ・新聞など
報道がなされませんでした。オリンピックではメダルに遠い競技って事だからでしょうか。
それに、野球やサッカーに比べて誰でも簡単に始められる身近なものではないです。水の
豊かな日本でも 2000 ㍎の真直ぐなコースがある県は数える程で、岡山だって 1000 ㍎でし
よ。大学ボートのメッカ戸田だって実は少しカーブしているんです。おまけにオリンピッ
ク基準に達していない為、これから造らなくてはなりません。息子達が関西でボートを始
めるまでに存在を知っていた人がどれ位いたでしょうか？これが現実です。海外でボート
競技を息子にさせているなんて言ったら、もはやお金持ち扱いされる可能性は大です。実
際にタクシーの運転ちゃんの態度が激変する経験を持つOB 保護者もいます。まあ、オリンピ
ックで来年からボート競技が無くなるって心配は絶対にはないでしょう。それ程欧米ではメ
ジャーなんですがね。まだまだ、日本では何それ？食べられるの？ヨットとかカヌーと違う
の？あっ、競艇の事か?!ってレベルですよ。アナウンサーにオールをパドルって言われ
たこともあるし・・・。

グチになってしまった



予選は日本時間の24時36分って、8日に成ってますやん。結果が出る前に寝ちゃいそうです。リトアニアについてちょこっと調べてみました。バルト三国ですね。きっと日本人には親切でしょう。何てったって杉原千畝さんが第二次世界大戦中外交官としてユダヤの人々をたくさん助けましたから。日本のシンドラーとも言われています。彼が発行したビザは『命のビザ』と呼ばれ、今も語り継がれています。現にリトアニアに「杉原千畝記念館」があるんですよ。3000~4000もの湖と太古の森が広がる美しい国かあ、開会式の会場(トラカイ城)を上から見たらこんな感じだよ。この辺で観光地と言えばトラカイ城しかない。



つまり、田舎ですね。主食はライ麦の黒パンにジャガイモ・豚肉・チーズ・・・期待

できないなあ。

18:06 JM4x (41) Heat 4

USA	GER	RSA	GBR	UKR	JPN
6:15.62	6:16.03	6:21.83	6:23.00	6:27.64	6:33.33

6着で敗者復活戦へ進むようだ。全体から見るとタイムはそんなに悪くない。このレースだけやたら皆速い。といっても、20秒は切らないと話にならないと思う。

7日(Heat/予選)海外初レースだった。緊張はしなかったが、自分たちのスピードがどこまで通用するのか少し不安だった。チャレンジすることを忘れずレースに臨んだ。海外初レースというよりも今クルーでレースすることが初めてだったので、どのようなレースが出来るか楽しみでもあった。組合せはドイツ、アメリカ等強豪が揃う組だったが、自分たちのリズムでレースすることに意識を置いた。スタートで周りは消えた。クルーの焦りもあり、なかなか自分たちのリズムに乗ることができなかった

11:57 JM4x (41) Repechage 1

GER	POL	IRL	JPN	EST
6:28.81	6:35.94	6:36.06	6:37.20	6:53.89

8日(Repechage/敗者復活戦)敗者復活戦は2あがり/5艇だった。予選のタイムを見比べても2位に入れるタイムだった。予選で学んだ早い段階でリズムを掴むことを目標にして、レー

スに臨んだ。スタートで少し出遅れたものの、しっかりと付いて行くことができた。1000m を越えた辺りで、艇のスピードを落とさないよう耐えていくことができた。この時点ではポーランド・イラン・ジャパンによる2位争いが繰り広げられていた。クルー全体で出していくぞ！というような声掛けも行われ、A/B Final に進めるよう全力を出し切ったがポーランドに逃げられ、4位/5艇だった。2位のポーランドとは、約1.5秒でA/B Final への道は閉ざされてしまった。

世界の壁は高すぎる。厚すぎる。けど、これで終わったわけじゃない。U-23だってあるし、社会人まで続ければ世界大会だってオリンピックだって。

元気で帰って来い！！今度は岡山代表として国体優勝を目指す使命が君には残っている！！



と・・・、すいません。1コロ敗コロで自己完結していました。息子が漕手でなかったもんで、どうも知識がまだらボケなんですよね。ははは・・後日ブログでレポートを読んで「しまった！！続きがあった！」と焦ってしまいました。・・んだからね、続きをどうぞ

109 10:19 JM4x (41) Semifinal C/D 2

DEN	BLR	JPN	LTU	GRE	LAT
6:17.75	6:18.80	6:19.22	6:35.30	6:39.12	6:40.19



10日 (Semifinal C/D/準決勝) トラカイでレースできる回数も残すところ2回となった。このレースで Final C に行くか Final D に行くかが分かれる。

Semifinal A/B に行けなかった分、Final C には行きたい。クルー全員がそう思っていた。2000mのレースもここに来てようやく慣れてきた。2000mのレースプランもクルーで確立されてきた。スタートから横一線に並ぶ滑り出しだった。そこからは1位から3位 (デンマーク・ベラルーシ・日本) が、まとめてゴールした。今までのレースの中で、1番安定した切り替え、リズム、スピード、ができたと思う。これが敗者復活戦でできていればと、悔やむが終わったことを言っても仕方なかった。結果は3位/6艇だった。

157 10:42 JM4x (41) Final C					
ROU	UKR	BLR	DEN	JPN	IRL
6:02.52	6:04.50	6:06.78	6:06.94	6:08.13	6:09.62

10日 (Final C/決勝C) このレースでいよいよ最後のレースとなった。前夜のミーティング

で、大林さんに次は1位になることにこだわられました。今までのレースは上がればよか

ったが、Final レースは順位が付く。最後のレースだけでも1位で終わりがかった。このクルー

でレースするのも、漕ぐのも最後だと思となにか寂しく思えた。準決勝のレースの感覚を思い

出し、蹴りだした。スタートからすぐにリズムに乗れた。しかし、他国はその上を行っていた。

スタートで出遅れてしまったが、1000m 付近で追い付くことができたが、耐えることができなかった。1500m を過ぎたところからゴールまで無心に漕ぎ続けた。しかし、結果は5位/6艇だった。目標である、Final C の1位にはなれなかった。悔いの残る結果だった。



古米『2013 年世界ジュニア選手権大会レポート』より



鬼火弾号退院

8月9日、インハイの帰り道でオーバーヒートにより小倉のトヨタに緊急入院していた桃ちゃんが退院しました。子供達だけ保護者の車に拾われて帰ってきたのですが、荷物は全てバスの中にあると聞き、嫌な予感ではしていたのです。汗まみれのドロドロになった洗濯物の放置を真っ先に気にするのめどうかと思っていたのですが、やはり結果は・・・

なんと……なんと……めでたく？鬼火弾号が退院しました。
ただ……バス内は……激臭がします。さらに……エアコンが効かずサウナ状態です。=
=
今日中には岡山に帰ります。待って下さい。

選手の荷物だけでなく、自転車数台・エルゴ・応援グッズ……でひっくり返ってます。さらに……異臭が？！

まるで夜逃げ屋本舗？！（笑）



2013年08月09日

汗だく💧な一日

無事に我らが愛車、世界の名車、鬼火弾号が帰ってきました。

本日、三年生部員・小野田と一緒に新幹線で小倉に行きました。9時半頃、小倉に到着。トヨタの整備工場に着くと、鬼火弾号は哀れな？姿で作業台の上に載せられていました。昨日からいろいろと不良箇所の点検・整備を受け、無事退院となりました。

11時頃、整備工場を出発。小倉の町の中で少し道に迷いましたが、何とか高速道路に乗り、エアコンの効かない、さらには異臭のする状態で約7時間掛けて岡山まで帰ってきました。汗だく💧になりました。おそらく生ビール大ジョッキ2杯分の発汗があったと思われます。（すぐに取り戻しましたが……）

まあ、これで何とかお盆までに部員たちの衣類、オール・工具、保護者の応援グッズを持ち帰れてよかったです。

あ～～～しんど。飲んで寝よつと。

それにしても……選手たちのボストンバック or トランクの中は発酵していたのでは？！異臭の源はそこにあったはず。お母さん方、洗濯よろしくお願いします。（すみません）

発酵？カビ生えてんじゃないかい？？黒いプツプツ模様が出来てたりして・・・キャアアア！！

前期打ち上げ(新幹部発表)

8月19日(月)、インターハイの結果報告・U-19の結果報告、そして新幹部発表を兼ねた打ち上げが行われた。3年生は国体を残すのみで、国体が終わると同時に次の世代へ引き継がれていく。

キャプテン ; 田中弘樹
副キャプテン ; 伊藤
副キャプテン ; 松村皆季
クルー長 ; 大西佑磨
主務 ; 松上一真

岡山県強化合宿

8月26日～28日に国体へ向けての強化合宿が行われた。何処へ行って、どんな練習をし、森川先生が夜何処に飲みに行ったかは私には謎のままである。

東京国体組み合わせ発表

8月29日高体連ボート専門部に掲載。24日の抽選結果である。少年男子舵手付きクォドルプルは以下の予定だ。

いきなりインハイクォドの覇者清風高校のいる大阪選抜とインハイタダブルの覇者熊学のいる熊本選抜と当たっている。3上がりなので予選通過は大丈夫だろうが、ここで3番目ではどうにもならない。古米が戻ってどこまでくらい行けるかが楽しみでもある。

22	1(岩手県) 岩手選抜
	2(茨城県) 潮来高等学校
9/11	3(熊本県) 熊本選抜
11:10	
予選	4(大阪府) 大阪選抜
D	5(岡山県) 岡山選抜

岡山・愛媛・島根・鳥取・広島のコラボ合宿

8月30日～9月1日(金～日)にあった模様。島根の江津辺りは豪雨で凄惨な事になったのは記憶に新しい。酷暑と豪雨の中、どこも大変です。



大雨警報発令と取材

インハイ前にも警報で休校であって騒いでたけど、あれはゲリラ豪雨でした。今度は秋雨前線と台風のセットです。気温は30℃越えから一気に22℃に下がってます。国体前に乗艇練習が出来ないなんて！！福山の芦田川も氾濫したってニュースで言ってたし、西日本は何処も雨です。台風15号が消えたと思ったら17号やて！

2013年09月03日

雨、雨、雨、雨・・・

雨☔、雨☔、雨☔・・・です。先週の金曜日よりずっと雨です。昨日は大雨警報で休校。(もちろん練習はOFF) 今も岡山市には大雨警報が発令されています。

我らが聖なる川は、上流のダム放水のため、全然練習が出来そうにありません。艇は、先週の木曜日から台風 or 増水を警戒して別のところに移動したままです。

そして、今日、2日も乗艇練習を空けてはいけないと思い、雨の中、急遽国体出場選手をマイクロバスで百間川へ連れて行きました。夕方5時頃の練習開始となりましたが、何とか練習することができました。どうやら今週は、予報によるとずっと雨のため、百間川練習になる・・・かもしれません。こうなったら執念で国体まで乗りきります。それにしてもよく降る雨です。どうかかでないませんか？！敵はライバルでもあり、自分自身でもあり、そして自然でもあります。頑張ろう、カンゼイ！！



9月4日の旭川

そんな中、山陽放送の取材がありました。



国体、絶対優勝するぞ

おおお~~~~!!

国体岡山県選手団壮行式

第 68 回国民体育大会(東京国体、28 日開幕)の会期を前に、11~15 日にある水泳、ボート、ビーチバレー(公開競技)の岡山県選手団壮行式が 5 日、岡山市の県立図書館で行われた。先陣を切って東京に乗り込む選手たちは、天皇杯(男女総合成績)10 位台前半の目標達成へ勢いをもたらそうと決意を新たにしました。

選手団は水泳 26 人、ボート 34 人、ビーチバレー 3 人。県体協の青の会長がボート少年男子の古米峻知選手(関西高)に選手証を手渡し、競泳少年の西上監督ら 3 競技の監督が「選手、監督が力を合わせ、高得点を取りたい」などと決意表明した。(中略)

正式競技の水泳、ボートでは、競泳の少年勢とボートの成年、少年男子に有力選手がそろい、複数の入賞が期待される。(後略)

山陽新聞朝刊に掲載

森川先生も監督挨拶で「倍返しや！」と叫んだそうだが、記載はなかった。